



## 年頭所感 『誰もが幸福に生きる社会の実現に向けて』

校長 齊藤 久

新年明けましておめでとうございます。令和2年（2020年）がスタートいたしました。今年の夏は東京2020大会が開催されます。緑野中学校ではオリンピック・パラリンピック教育を推進し、平成29年4月には、オリンピック・パラリンピック教育アワード校として東京都教育委員会から表彰をされました。



昨年12月、シドニーパラリンピック車椅子バスケットボール日本代表のキャプテン根木 慎志（ねぎ しんじ）さんをお招きして、「素敵に生きよう！誰もが違いを認めて輝く社会へ」をテーマに講演を開催しました。

根木さんは18歳まで健常者でした。高校3年生の時の交通事故が原因で脊髄を損傷し下半身が動かなくなったとのことでした。サッカー少年だった根木さんはバスケットボールは苦手なスポーツの1つでした

が、車椅子バスケットのカッコ良さに魅了され10数年間の努力を積み重ねて日本代表の座を勝ち取りました。現役を引退されて講演活動やパラリンピックの普及活動で多忙な日々を過ごしている根木さんですが、講演の最後にスリーポイントシュートを決め会場を盛り上げてくれました。根木さんは講演の中で何度も「友達になろうな。」「もう友達だよなあ。」と緑野中生へ声をかけていました。大阪出身の根木さんは明るく関西弁で「多様性の理解」や「共生社会の実現」に触れて、身近な話題を取り上げながら優しく分かりやすく進めてくれました。講演会が終わった後に生徒に感想文を書いてもらいました。とても感激した感想文がありますので紹介します。

「今まで障害と聞くだけで、障害がある方へ差別する気持ちをもっていました。根木さんのお話を聞いて、障害が困ることだとすると、足が動かないことが障害ではなく、階段が障害であり、障害はエレベーターがあることによってなくなる。根木さんは友達になろうと何度も言っていました。友達が困っていたら、進んで助けたり、気持ちを理解したり、「障害」をみんなでなくすことができる。これからは困っている人を見つけたら、障害を除くように協力したい。」

2020年を迎え、例年以上に海外から多数の人が東京を訪れます。パラアスリートの方はもちろん、言語、肌の色、文化、生活習慣等の違いを受け入れる人間性が求められます。また、GAFA（グーグル、アップル、フェイスブック、アマゾン）などのグローバル企業では、多種多様な人材が働いていると聞きます。世界のどこにいても情報発信や共有ができ、同一のサービスを提供し、常に最新の技術革新を進めています。

緑野中学校では、今年も生徒一人一人を大切に、互いの違いを認め合い尊重される教育活動を進めてまいります。

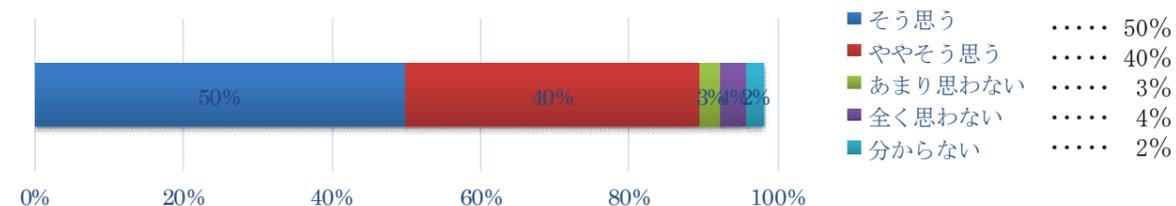


## ■保護者アンケートの集計結果について

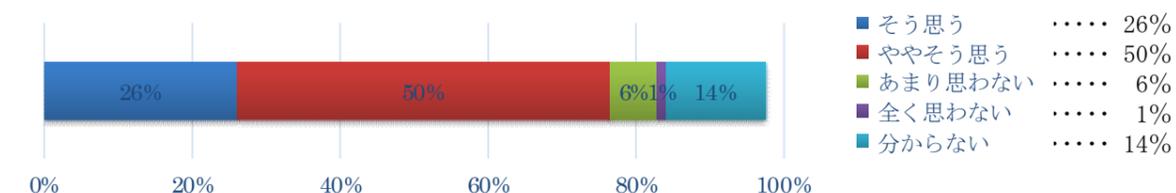
今年度は、333件（回答率95%）もの回答をいただきました。12月の大変お忙しい中、アンケートにご協力くださり、ありがとうございました。

アンケートの各設問についての評価をご報告いたします。

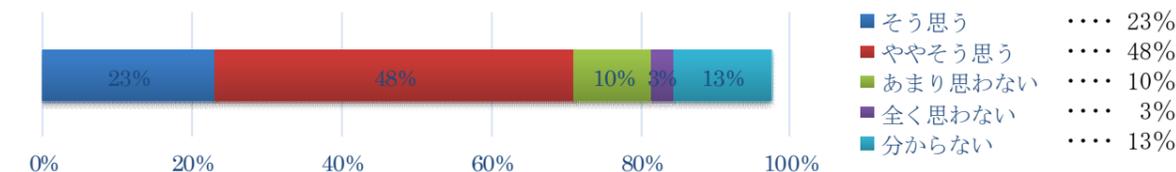
### 設問1：お子様は充実した学校生活を送っている。



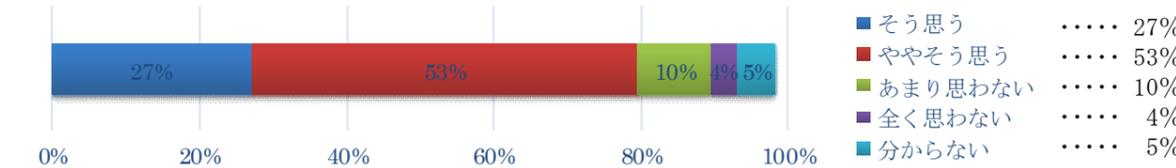
### 設問2：学校は、特色ある教育活動を推進している。



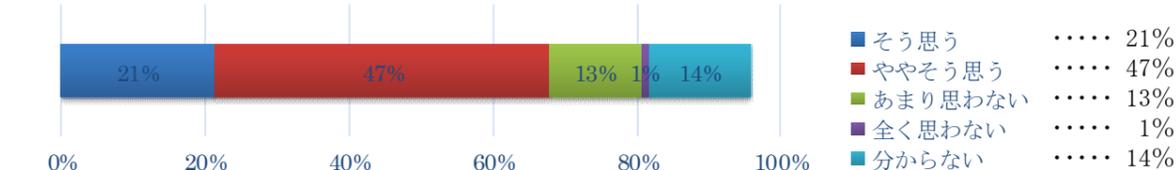
### 設問3：学校は、一人ひとりの生徒のよさや可能性を伸ばす教育活動を行っている。



### 設問4：学校は、生徒に学習内容の基礎・基本を身に付けさせている。



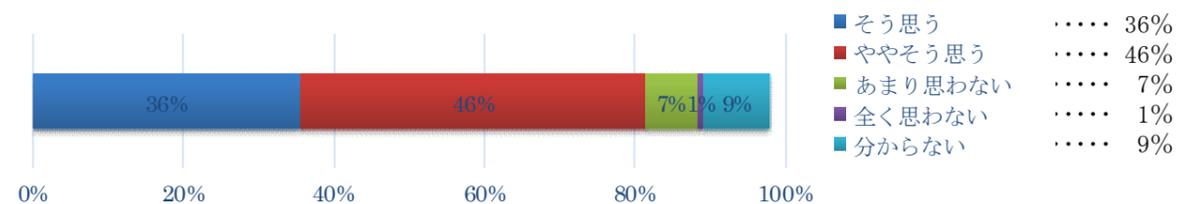
### 設問5：学校は、生徒の関心や学習意欲を引き出す授業の工夫をしている。



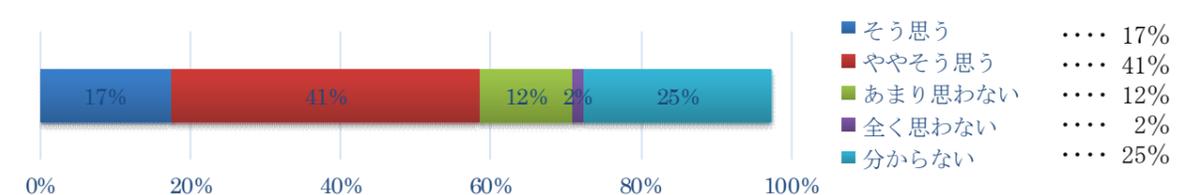
### 設問6：学校は、生徒に人とかかわったり、自分の考えを伝えたりする力を育てている。



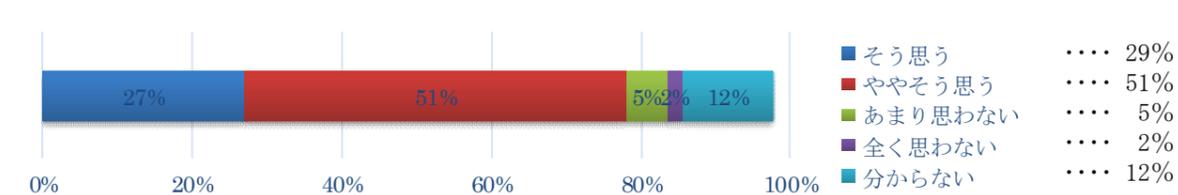
設問7：学校は、健康づくり、体力づくりを進めている。



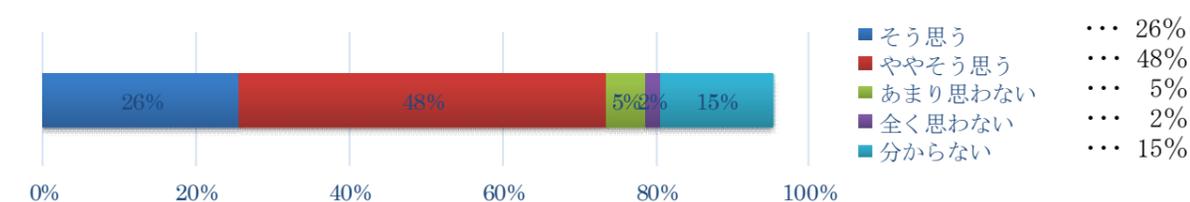
設問8：学校は、環境問題にかかわる指導を行っている。



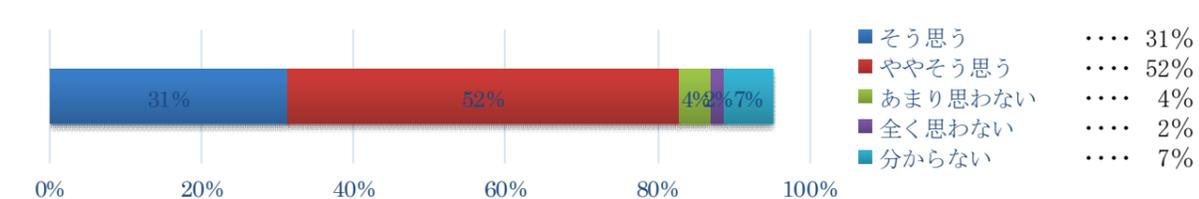
設問9：学校は、思いやりや優しい心を育てている。



設問10：学校は、生徒に自他の生命を大切にする態度を育てている。



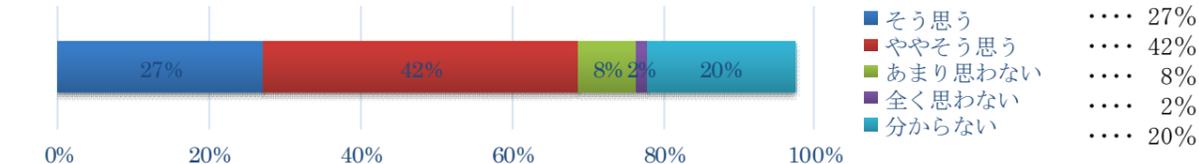
設問11：学校は生徒に社会のルールを守る態度を育てている。



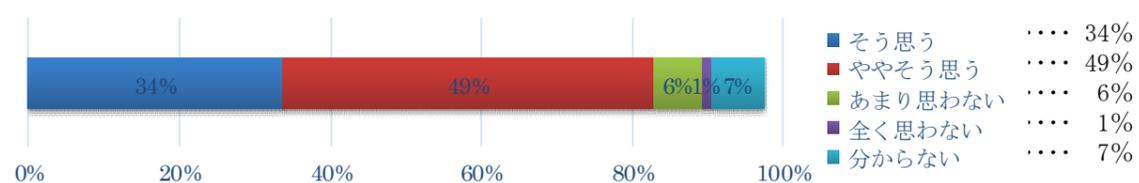
設問12：学校は、教育目標や経営方針を保護者や地域にわかりやすく伝えている。



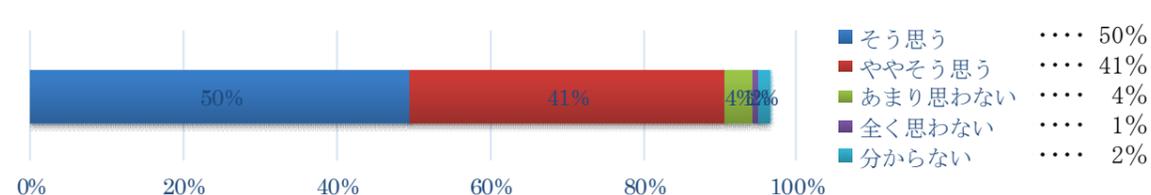
設問13：学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かそうとしている。



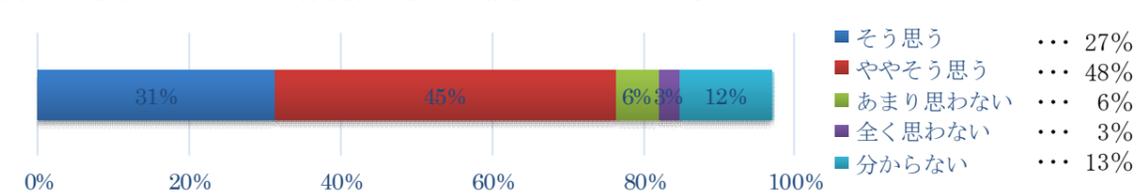
設問14：学校は、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している。



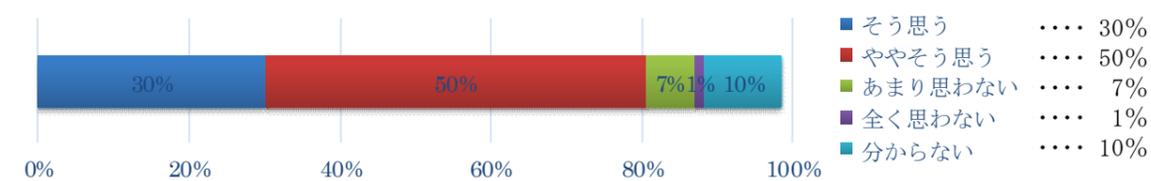
設問15：学校は学校公開等の機会や学校だより、ホームページなどで、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている。



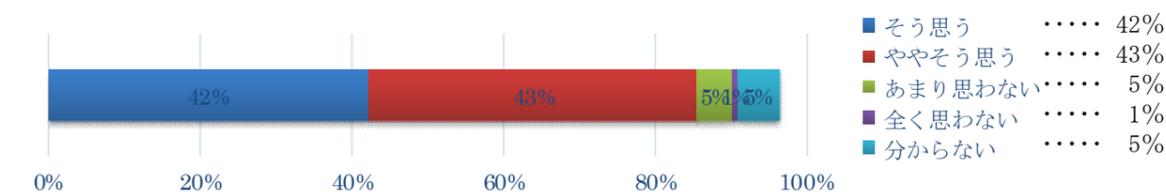
設問16：学校は、子どもや保護者の悩みや相談に応じている。



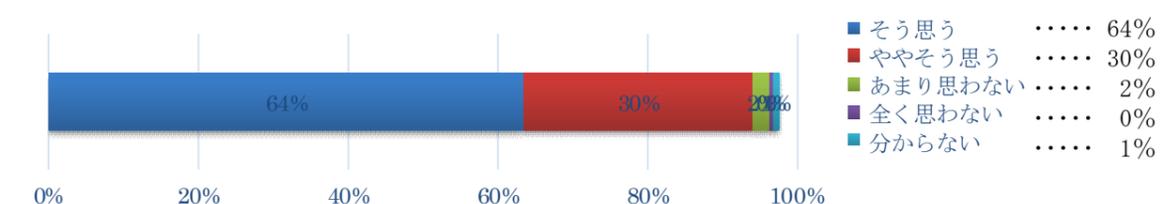
設問17：学校は、子どもの安全を守るための取り組みを行っている。



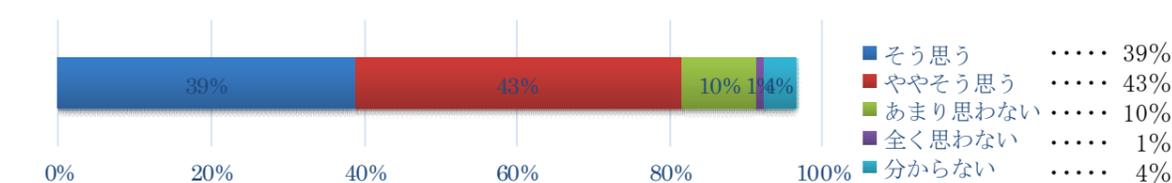
設問18：学校は、熱意をもって指導に取り組んでいる。



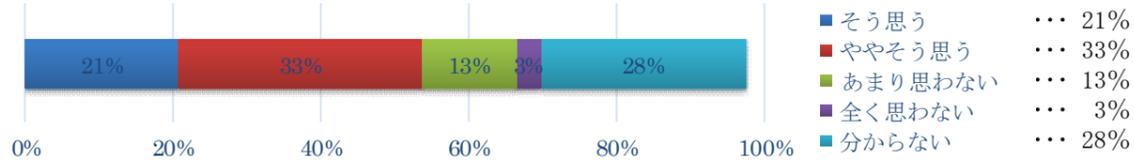
設問19：教職員は、来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している。



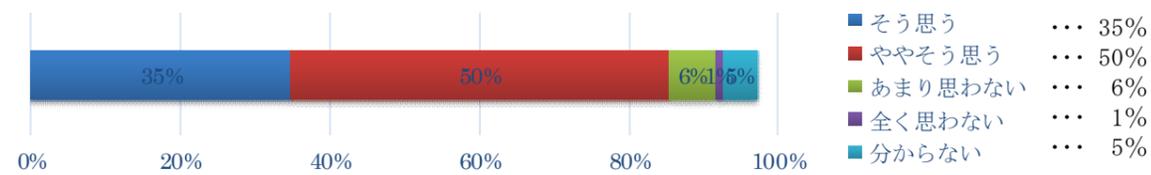
設問20：学校は、一人ひとりの生徒の学習成果や生活の様子をわかりやすく伝えている。



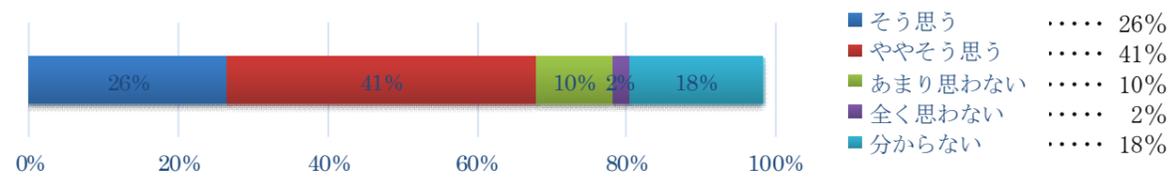
設問 21：学校は、特別支援教育や発達障がい等に関して保護者への説明を行っている。



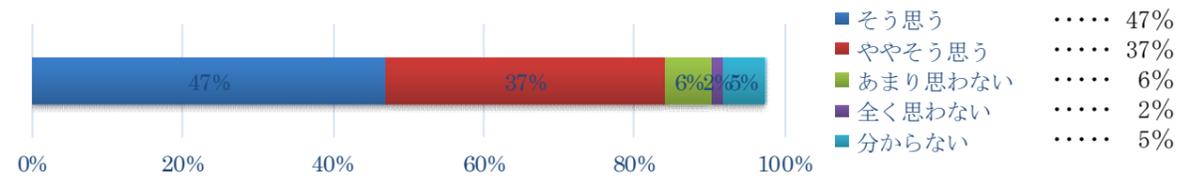
設問 22：学校は、学校施設の整備や校内環境の美化に努めている。



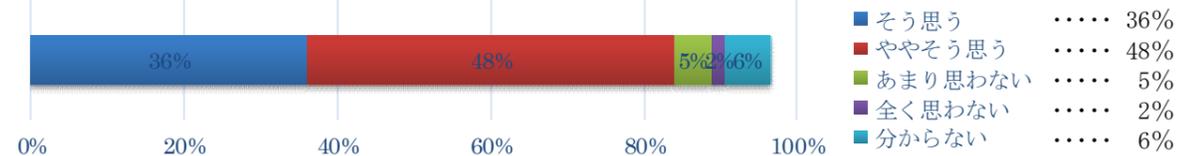
設問 23：学校は、生徒に将来に向けての生き方を考えさせ、計画的な進路指導を行っている。



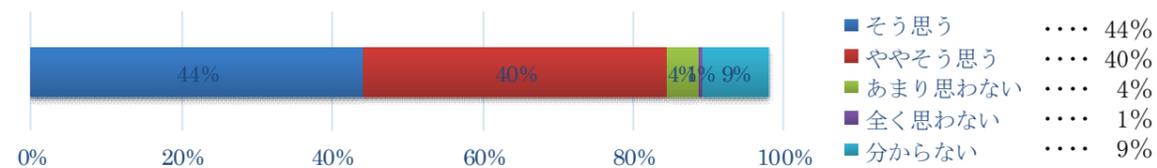
設問 24：学校は、部活動が充実するように努めている。



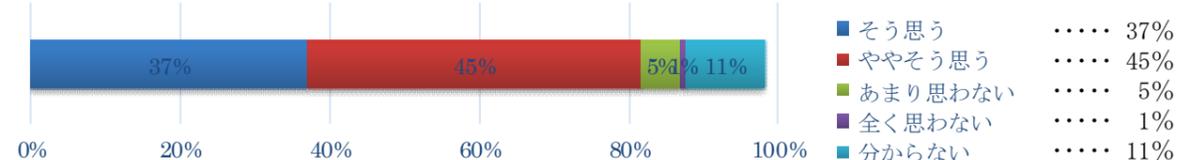
設問 25：学校は、土曜授業の実施方法を工夫するなどして、教育内容の充実に努めている。



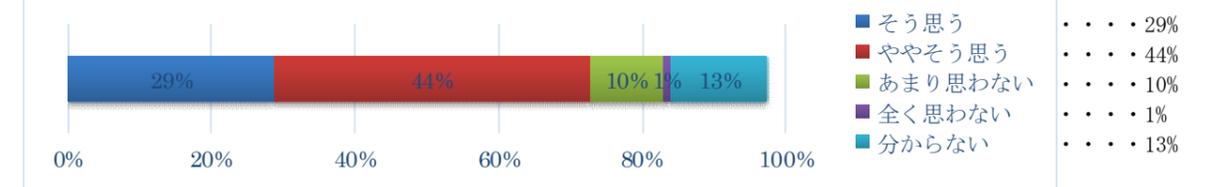
設問 26：学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、生徒に中学生になった自覚をもたせたり、自己有用感を高めさせたりしている。



設問 27：学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、授業改善に努め、生徒の学力向上、体力向上、心の教育の充実に努めている。



設問 28：学校は、小中連携教育のねらいや様子を、保護者にわかりやすく伝えている。



＜保護者アンケートの結果の分析＞

◎肯定的評価（「分からない」を抜いた「そう思う」と「ややそう思う」）の割合

番	質問項目	割合
2	学校は、特色ある教育活動を推進している。	91%
7	学校は、健康づくり、体力づくりを進めている。	91%
10	学校は、生徒に自他の生命を大切にする指導を行っている。	91%
11	学校は、生徒に社会のルールを守る態度を育てている。	94%
12	学校は、教育目標や経営方針を保護者や地域に分かりやすく伝えている。	87%
13	学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受けとめ、学校改善に生かそうとしている。	88%
14	学校は、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している。	92%
15	学校は、学校公開等の機会や学校便り、ホームページなどで、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている。	96%
18	学校は、熱意をもって指導に取り組んでいる。	94%
19	教職員は、来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している。	97%
22	学校は、学校施設の整備や校内環境の美化に努めている。	92%
26	学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導を通して、生徒に中学生になった自覚をもたせたり、自己有用感を高めさせたりしている。	95%
27	学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導を通して、授業改善に努め、生徒の学力向上、体力向上、心の教育の充実に努めている。	93%
28	学校は、小中連携のねらいや様子を、保護者に分かりやすく伝えている。	86%

＜自由意見＞

自由意見欄にも、いくつかの意見をいただきました。学校の取り組みや教員の工夫や努力に多くの保護者様のお褒めの言葉が（ご批判もございましたが）記入されておりました。これらのご意見は、全教員で内容を共有し、令和2年度の教育活動に活かしてまいります。ご要望には、  
 ○アンケートの項目について（回答しづらい項目がある）  
 ○定期テスト2週間前から部活を中止してほしい。テスト後にも補習授業をしてほしい。  
 ○秋、冬期間の部活動最終下校時刻を早めてほしい。  
 ○職場体験受け入れ側への配慮も必要。  
 ○部活動の安全管理、外部顧問の増員、校庭の整備や夜間照明の要望等がありました。いただいたご意見・ご要望は、学校全体で検討してまいります。  
 多くの保護者様からのご回答ありがとうございました。